帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－山形県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－山形県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の山形県 | * 地図帳で山形県の位置を調べる。 * **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。   学習問題  わたしたちの住む山形県には、どのような特色があるのだろう。 | * 山形県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。 * 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。 |
| 山形県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地・川の分布を調べる。 * **「地形・農林水産物」ワークシート**の**「●地形のようす」「●おもな農林水産物」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをワークシートに記入する。 | * 山形盆地や庄内平野などを確認し、県の地形の様子をとらえられるようにする。 * さくらんぼの生産が山形盆地に多いことに気づくように促し、地形が山形県の特色づくりに影響していることを学ぶ導入とする。 |
| 山形県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、田・果樹園の広がりを調べる。 * **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●地形のようす」「●土地利用のようす」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをワークシートに記入する。 | * 庄内平野に田が広がっていることや、山形盆地に果樹園が広がっていることをとらえることができるようにする。 * 地形と土地利用の関連に気づくことができるようにする。 |
| 山形県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は山形県のどこにあるのか、理解することができるようにする。 |
| 山形県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路や新幹線、鉄道がどこを通っているのかを調べる。 * **「地形・交通」ワークシート**の**「●地形のようす」「●交通のようす」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをワークシートに記入する。 | * 平地に交通網が発達していることや、高速道路や新幹線にトンネルが多いことに着目させ、地形と交通の関連に気づくことができるようにする。 |
| 山形県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、野菜、果物、スリッパなど県内で作られているものを調べる。 * **「土地利用・農林水産物」ワークシート**の**「●土地利用のようす」「●おもな農林水産物」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをワークシートに記入する。 | * 米作りや果物の生産など、県内の農林水産業の様子をとらえることができるようにする。 * スリッパなどの伝統的な工業や、IC産業など、県内の工業の様子をとらえることができるようにする。 * 果樹園でも、その場所によって作られている果物の種類が違うことに気づくことができるようにする。 |
| 山形県の特色をまとめる。 | * **「山形県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、地形と交通、土地利用と農林水産物などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。 |
| 山形県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。 | * おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを調べる動機づけを図る。 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。